

## 「がん進展制御研究所セミナー」を開催

2022年3月25日

3月25日（金）、金沢大学がん進展制御研究所・腫瘍内科研究分野・竹内伸司先生による、がん進展制御研究所セミナーをオンライン開催しました。

セミナーでは、「がんゲノム医療の実際と課題～がんエキスパートパネルの紹介と意義～」という演題で、がん遺伝子パネル検査に基づくエキスパートパネルの実際・現状について講演していただきました。

「がんゲノム医療」、「がん遺伝子パネル検査」など、がんの精密医療は先進的な医療施設では日常的に行われています。しかしながら、基礎研究者にとって、がんゲノム医療の実践的なこと、「がん遺伝子パネル検査」、「エキスパートパネル」でどのような議論や判断がされ、治療につながっているのか、関心があってもなかなか実態や現場に近い実情を理解していません。また、近年、がん研究において、patients-oriented 研究の重要性が膨らんでいます。セミナーでは、竹内先生から、がんゲノム医療に関する、国内の現状、遺伝子検査がどのように実施され、その内容から治療薬選択や治療方針決定に活かされる例が紹介されました。セミナーでは、活発な質問がなされ、がんゲノム医療の臨床的側面の理解、patient-oriented リサーチの推進にもつながるセミナーとなりました。



腫瘍内科 竹内伸司先生



松本邦夫 所長



大島正伸 教授

# がんゲノム医療の実際と課題

## ーがんエキスパートパネルの紹介と意義ー

**講師: 竹内 伸司先生**  
**金沢大学がん進展制御研究所**  
**腫瘍内科学研究分野**

**日時: 2022年 3月25日 17:00-18:00**  
**形式: オンライン (Zoom)**

金沢大学附属病院は2019年にがんゲノム医療拠点病院に認定されました。「がん遺伝子パネル検査」が実施され、遺伝子検査結果を含む様々なデータを統合し、「エキスパートパネル」での判断が治療に活かされます。複数の診療科に及ぶ医療に、がん進展制御研究所が活かされている例です。本セミナーでは、がん遺伝子パネル検査に基づくエキスパートパネルの実際・現状を紹介いただきます。近年、臨床材料で見出された疑問が基礎研究のテーマになることが多くなりました。がんゲノム医療に関心のある方がエキスパートパネルに参加することが可能です。本セミナーがそのような機会にもなることと思います。

### お申し込み方法

事前申し込みが必要です。  
参加申し込みページ

<https://forms.gle/4Y2uB1rhoQKpFwrw8>  
から必要事項をご登録ください。

